

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	福岡県福岡市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	福岡市文化遺産活用推進プラン		
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>福岡市やその周辺都市圏における地域の文化遺産の次世代の継承発展や、それら文化遺産を活用した地域活性化を推進するための下記取り組みを実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 福岡歴史なびルート作成事業 2. いろはから始める古文書講座 3. 馬出・箱崎地区文化遺産公開普及事業 			
6 実施体制			
<p>本実施計画に係る全体の企画調整や、各補助事業に係る指導は以下の担当課が行う。 経済観光文化局文化財保護課：全体の企画調整や、各補助事業における文化財の取扱等に関する指導・調整等。</p> <p>また、補助事業は次の団体が実施する。 福岡市文化財活性化実行委員会（委員長：高山 嘉樹） 構成団体（福岡市，唐津街道箱崎宿お宝探索プロジェクトチーム）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 40,115 千円	平成29年度申請額： 959 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>事業全体を通じて伝統文化に関わる市内各種団体や個人と行政のネットワークが構築され、醸成された相互の信頼関係を基盤に、長期的に地域伝統文化を継承していくための方策を議論し、共に問題に取り組んでいくことが可能となる。さらに地域のアイデンティティーが形成され、地域振興や観光・集客への効果が想定される。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	特になし		
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
平成29年度から歴史文化基本構想の策定に着手し、平成30年度の策定を予定している。			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	福岡市経済観光文化局文化財部文化財保護課（調査普及係）		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域に誇りを感じる住民の割合			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標 1 :	古文書講座参加者中における講座を通じて地域の歴史や文化に対する関心が深まった人の割合			関連事業 :	いろはから始める古文書講座	
目標値 1 :	平成 29 年度	60 %	⇒	平成 33 年度	80 %	
設定根拠 1 :	1年4%の伸び率を5ヶ年継続し、20%増を目標とする。					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
%	%	%	%	%	%	
目標区分 2 :	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分 2 :	文化遺産が所在する最寄駅の乗降者者数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標 2 :	地下鉄箱崎線の1日平均乗車人員			関連事業 :	馬出・箱崎地区文化遺産公開普及事業福岡歴史なびルート作成事業	
目標値 2 :	平成 27 年度	32,503 人	⇒	平成 33 年度	33,803 人	
設定根拠 2 :	平成27年度の全駅伸び率3.5%に対し、0.5%増の4%を設定					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	

